

環境省 第5回 ESGファイナンス・アワード・ジャパン 環境サステナブル企業部門 エントリーフォーム入力項目一覧			
入力項目		入力内容	備考
貴社の基本情報			
Q1	企業名（日本語）	テキスト入力（入力例：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）	回答必須
Q2	企業名（英語）	テキスト入力（入力例：Mitsubishi UFJ Research and Consulting Co., Ltd.）	回答必須
Q3	直近の決算年月	年月入力（入力例：2023年3月）	回答必須
Q4	直近会計年度の売上高（百万円）	テキスト入力（単位：百万円）	回答必須
Q5	応募担当の部署名	テキスト入力	回答必須
Q6	応募担当者の氏名	テキスト入力	回答必須
Q7	応募担当者の連絡先（電話番号）	テキスト入力	回答必須
Q8	応募担当者の連絡先（Emailアドレス）	テキスト入力	回答必須
Q9	業種区分	東証33業種より該当するものを選択	回答必須
審査対象とする情報開示媒体			
Q10	【報告書等の種類】 審査対象とする情報開示媒体をチェックボックスで御選択の上、その名称を御入力ください。複数種類の情報開示媒体を御選択いただけます。 ※原則として、直近会計年度を対象とした情報開示媒体を対象としてください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （名称： ） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （名称： ） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
Q11	【報告書のURL】 Q10【報告書等の種類】で「統合報告書・年次報告書」または「サステナビリティ/環境/CSR報告書」を選択した場合、貴社ウェブサイト上への掲載があれば、そのURLを御入力ください。	1. 統合報告書・年次報告書 （URL： ） 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （URL： ）	
Q12	【報告対象範囲】 Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体の対象範囲を御選択ください。	☐ 連結 ☐ 単体 ☐ 単体+国内グループのみ（海外を含まない） ☐ 主要企業の合算等グループの一部 （具体的に： ）	回答必須
Q13	【報告対象期間】 Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体の対象期間を御入力ください。 （入力例：yyyy年mm月～yyyy年mm月） ※「ウェブサイト上のみの情報」は、ウェブサイト全体ではなく今回の審査対象とする情報の対象期間を御入力ください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （対象期間： ） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （対象期間： ） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （対象期間： ）	回答必須
Q14	【報告書等の公表時期】 Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体の公表時期を御入力ください。 （入力例：yyyy年mm月） ※「ウェブサイト上のみの情報」の公表時期は、ウェブサイト全体ではなく、今回の審査対象とする情報すべての掲載（更新）を完了した時期を御入力ください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （公表時期：（yyyy年mm月）） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （公表時期：（yyyy年mm月）） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （公表時期：（yyyy年mm月））	回答必須
評価軸「1. リスク・事業機会・戦略」に該当する情報開示箇所			
Q15	【評価項目別の情報開示箇所 1.(1) 重要な環境課題の分析結果とその方法】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「1.(1) 重要な環境課題の分析結果とその方法」及びその評価の視点（A～D）に関する情報開示箇所を御入力ください。（複数選択可） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
Q16	【評価項目別の情報開示箇所 1.(2) 環境関連リスク・機会の特定と影響可能性の把握】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「1.(2) 環境関連リスク・機会の特定と影響可能性の把握」及びその評価の視点（A～G）に関する情報開示箇所を御入力ください。（複数選択可） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
Q17	【評価項目別の情報開示箇所 1.(3) 重要な環境課題に関する中長期戦略】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「1.(3) 重要な環境課題に関する中長期戦略」及びその評価の視点（A～F）に関する情報開示箇所を御入力ください。（複数選択可） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
評価軸「2. KPI」に該当する情報開示箇所			
Q18	【重要な環境課題】 貴社が特定した重要な環境課題を御選択ください。 （特定した重要な環境課題の数は、審査結果に関係しません。貴社において、真に重要であると考えられている環境課題を御選択ください。）	☐ 1. 気候変動 ☐ 2. 水資源 ☐ 3. 生物多様性 ☐ 4. 資源循環 ☐ 5. 化学物質・汚染予防	回答必須

入力項目		入力内容	備考
Q19	【評価項目別の情報開示箇所 2.(1) 気候変動】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「2.(1) 気候変動」及びその評価の視点（A～E）に関する情報開示箇所を御入力ください。（Q18【重要な環境課題】で「気候変動」を選択した場合のみ、御入力ください。） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	Q18で「気候変動」を選択した場合は必須
Q20	【評価項目別の情報開示箇所 2.(2) 水資源】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「2.(2) 水資源」及びその評価の視点（A～D）に関する情報開示箇所を御入力ください。（Q18【重要な環境課題】で「水資源」を選択した場合のみ、御入力ください。） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	Q18で「水資源」を選択した場合は必須
Q21	【評価項目別の情報開示箇所 2.(3) 生物多様性】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「2.(3) 生物多様性」及びその評価の視点（A～E）に関する情報開示箇所を御入力ください。（Q18【重要な環境課題】で「生物多様性」を選択した場合のみ、御入力ください。） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	Q18で「生物多様性」を選択した場合は必須
Q22	【評価項目別の情報開示箇所 2.(4) 資源循環】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「2.(4) 資源循環」及びその評価の視点（A～D）に関する情報開示箇所を御入力ください。（Q18【重要な環境課題】で「資源循環」を選択した場合のみ、御入力ください。） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	Q18で「資源循環」を選択した場合は必須
Q23	【評価項目別の情報開示箇所 2.(5) 化学物質・汚染予防】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「2.(5) 化学物質・汚染予防」及びその評価の視点（A～D）に関する情報開示箇所を御入力ください。（Q18【重要な環境課題】で「資源循環」を選択した場合のみ、御入力ください。） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	Q18で「化学物質・汚染予防」を選択した場合は必須
評価軸「3. ガバナンス」に該当する情報開示箇所について			
Q24	【評価項目別の情報開示箇所 3.(1) 長期的な価値創造の観点での重要環境課題に関するガバナンス】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「3.(1) 長期的な価値創造の観点での重要環境課題に関するガバナンス」及びその評価の視点（A～J）に関する情報開示箇所を御入力ください。 ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
Q25	【評価項目別の情報開示箇所 3.(2) 環境情報の開示】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「3.(2) 環境情報の開示」及びその評価の視点（A～D）に関する情報開示箇所を御入力ください。点（A～D）に関する情報開示箇所をご記入ください。（複数選択可） ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
Q26	【評価項目別の情報開示箇所 3.(3) 環境課題に関する投資家との対話】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「3.(3) 環境課題に関する投資家との対話」及びその評価の視点（A～B）に関する情報開示箇所を御入力ください。 ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
Q27	【評価項目別の情報開示箇所 3.(4) 環境関連リスク・機会の管理プロセス】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」を参照の上、評価軸「3.(4) 環境関連リスク・機会の管理プロセス」及びその評価の視点（A～J）に関する情報開示箇所を御入力ください。 ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	回答必須
評価軸「4. 加点要素」に該当する取組			
Q28	【加点要素（SBT）】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」の加点要素である「4.(1) SBTを策定済、またはコミットしている（STBのcompanies taking actionリストに載っている）。」に該当しますか。	☐該当する ☐該当しない	回答必須
Q29	【加点要素（SBT）：参考質問】 Q28【加点要素（SBT）】で「該当する」を選択した場合は、ステータス、及び策定またはコミットした年月をご回答ください。（記入例：yyyy年mm月）	☐committed（年月：yyyy年mm月） ☐approved（年月：yyyy年mm月）	加点項目の該当確認

入力項目		入力内容	備考
Q30	【加点要素（RE100）】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」の加点要素である「4.(2) RE100にコミットしている。」に該当しますか。	☐ 該当する ☐ 該当しない	回答必須
Q31	【加点要素（RE100）：参考質問】 Q30【加点要素（RE100）】で「該当する」を選択した場合は、参加年、目標年、報告年の進捗率を御入力ください。また、取組区分を御選択ください。	・参加年の入力（yyyy年） ・目標年の入力（yyyy年） ・報告年の進捗率の入力（％） ・取組区分の選択（自家発電or購入電力）	加点項目の該当確認
Q32	【加点要素（グリーンボンド等）】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」の加点要素である「4.(3) 環境省等の指針やICMA、CBIの原則等に基づいたグリーンボンド、気候ボンド、グリーン性を持つサステナビリティボンド、トランジションボンドの発行、又は、グリーンローン、サステナビリティリンクローンで資金調達をしており、自社ウェブサイト等でそのグリーン性に関する情報開示をしている。（例：フレームワークやインパクトレポートの公表）」に該当しますか。	☐ 該当する ☐ 該当しない	回答必須
Q33	【加点要素（グリーンボンド等）：参考質問】 Q32【加点要素（グリーンボンド等）】で「該当する」を選択した場合は、そのグリーン性に関する情報開示箇所（URL等。統合報告書等に含まれる場合はその名称及びページ番号）を御入力ください。	・情報開示箇所（URL等。統合報告書等に含まれる場合はそのページ番号）の記入	加点項目の該当確認
Q34	【加点要素（第5次環境基本計画の重点戦略の実現への貢献）】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」の加点要素である「4.(4) 第5次環境基本計画の重点戦略についてプロアクティブに検討し関連する事業機会やリスクを捉えて対応している。」に該当しますか。 ※ 重点戦略の6分野（①持続可能な生産と消費を実現するグリーンな経済システムの構築、②国土のストックとしての価値の向上、③地域資源を活用した持続可能な地域づくり、④健康で心豊かな暮らしの実現、⑤持続可能性を支える技術の開発・普及、⑥国際貢献による我が国のリーダーシップの発揮と戦略的パートナーシップの構築）のうち、一つでも該当するものがあれば「該当する」を御選択ください。	☐ 該当する ☐ 該当しない	回答必須
Q35	【加点要素（第5次環境基本計画の重点戦略の実現への貢献）：参考質問】 Q34【加点要素（第5次環境基本計画の重点戦略の実現への貢献）】で「該当する」を選択した場合は、関連する情報開示箇所を御入力ください。 ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐ 1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐ 3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	加点項目の該当確認
Q36	【加点要素（自然関連情報開示）】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」の加点要素である「4.(5) SBTs for Nature（自然SBTs）、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）、自然資本ファイナンスアライアンス（NCFA）、環境省30by30アライアンス等の生物多様性や生態系サービスに関する情報開示イニシアチブに参画し取り組んでいる。」に該当しますか。	☐ 該当する ☐ 該当しない	回答必須
Q37	【加点要素（自然関連情報開示）：参考質問】 Q36【加点要素（自然関連情報開示）】で「該当する」を選択した場合は、参画しているイニシアチブを御選択ください。	☐ SBTs for Nature（自然SBTs） ☐ 自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD） ☐ 自然資本ファイナンスアライアンス（NCFA） ☐ 環境省30by30アライアンス ☐ その他（JBIB、経団連自然保護協議会・生物多様性宣言イニシアチブ／等）（具体的に： ）	加点項目の該当確認
Q38	【加点要素（企業年金）】 別紙「評価軸と評価の視点（令和5年9月版）」の加点要素である「4.(6) 自社の企業年金基金は、ESG要素を考慮した投資の推進に関する方針等を策定し、運用委託先に対する投資マンドートへのESG要素の組み込みや、スチュワードシップ活動を通じた重要ESG課題に関するエンゲージメントの実施要請、ESG報告開示の促進等に取り組んでいる。」に該当しますか。	☐ 該当する ☐ 該当しない ☐ 企業年金基金を有していない	回答必須

入力項目		入力内容	備考
その他PR			
Q39	【その他PR①】 特別賞（企業規模や業種特性に照らして特に優れた取組を行っている企業を表彰するもの）に該当すると考えられる取組について、300字以内で御入力ください。 ※ 御記入いただいた内容は特別賞の審査において考慮しますので、積極的に御記入ください。 ※ 今年度選定における視点は以下の通りですが、これに限りません。 ✓ 企業規模の観点から限られたリソースを、固有の特徴的な取組みに戦略的に注力している ✓ 気候変動、水資源、生物多様性、資源循環、化学物質・汚染予防の各分野で、インパクトをもたらし環境課題の解決に貢献する特筆すべき技術、事業、取組（エネルギー／グリーントランジションなどを通じたカーボンニュートラル実現への貢献、生物多様性の保全や水資源・海洋・自然の持続可能な利用（ネイチャーポジティブ経済への移行）への貢献、資源安全保障や脱炭素につながるサーキュラー・エコノミー技術、世界的な汚染予防への貢献、革新的技術開発の観点から企業内外でスタートアップ・社会的企業投資やM&Aを推進）	PR（300字以内）の記入	
Q40	【その他PR②】 特別賞（企業規模や業種特性に照らして特に優れた取組を行っている企業を表彰するもの）に該当すると考えられる取組について、その情報開示箇所を御入力ください。 ※ Q10【報告書等の種類】で選択した情報開示媒体ごとに、該当する情報を開示しているページ番号やURLを御入力ください。	☐1. 統合報告書・年次報告書 （該当ページ番号： ） ☐2. サステナビリティ/環境/CSR報告書 （該当ページ番号： ） ☐3. ウェブサイト上のみの情報 （URL： ）	
応募前確認事項			
Q41	前年度、今年度において法令違反や過失など重大な懸念事項を有していないこと、及び、応募に用いた報告書に重大な虚偽記載がないことを誓約する。	誓約する	回答必須
Q42	受賞企業に選定された場合に企業名及び取組状況の公表について同意する	同意する	回答必須

「個人情報の取り扱いについての確認事項」（以下に同意の上、御記入ください）

1.御記入いただいた氏名、電話番号、その他の個人情報は、当社の「個人情報保護方針」（<https://www.murc.jp/corporate/privacy/>）及び、「個人情報の取り扱いについて」（<https://www.murc.jp/privacy/>）に従って適切に取り扱います。

2.お預かりした個人情報は、当社において、本表彰制度の運営及び本表彰制度に関するご連絡、今後の関連イベントのご案内、表彰制度企画の参考の目的に限って利用し、厳重に管理いたします。

3.お預かりした個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません。

4.お預かりした個人情報は、業務委託により当社以外の第三者にその取り扱いを委託する場合がございます。そうした場合には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約によって個人情報の保護水準を守るよう定め、個人情報を適切に取り扱います。

5.エントリーフォームの必須項目には必ず御記入ください。必須項目にご記入頂けない場合は、エントリーをお受けできない場合がございます。また、御記入内容に不備がある場合は、改めて内容の確認をさせて頂く場合がございます。なお、必須項目以外の御記入は任意ですが、できるだけ御記入いただけますようお願い申し上げます。

6.お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止等若しくは利用目的の通知のご請求、または個人情報に関する苦情のお申し出、その他の問い合わせにつきましては、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

ESGファイナンス・アワード・ジャパン（環境サステナブル企業部門）事務局

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

サステナブルビジネス戦略センター

担当：正垣、藤永、奥野

E-mail：esgf-award-esc@murc.jp

Tel：03-6733-4957（祝日を除く月～金の10:00-17:00）